

絆を



伝統を

つむぐ

絆方



未来を



～みんなで織りなす、新たな一歩～

福山市立駅家西小学校 6年生学年通信 2026年(令和8年)6月16日

No.8

税金の大切さを学んだ租税教室

6月5日(金)は、租税教室がありました。こども達にとって、消費税など聞いたことがある言葉もあるけれど、くわしいことはあまり知っていなかった税金。どのように集められ、どのようなことに使われているのかなどを教えてくださいました。

もし税金がなければ、日々の生活はどのようになるのか、お話を通して知ることができ、税金の大切さを実感していたこどもたちでした。

今日学んだことを、日々の生活や社会科の学習とも繋げながら、理解を深めていてほしいと思います。また、プレゼントとして消しゴムとクリアファイルをいただいておりますので、ご確認ください。

写真

租税教室を終えて

社会科の学習とも繋げながら
振り返ることができています！

私は、租税教室で税金がなくなると、道路の通行料がかかったり、警察や消防を呼ぶのにもお金がかかったりするようになることを知って驚きました。

また、公園も税金がなくなってしまうと取り壊されてしまうこともあると聞いてびっくりしました。

わたしも、税金がなくなった方が良かったことがありました。税金があるおかげで私たちが安全で豊かに生活できていることが分かりました。国民の三大義務の一つに「納税」がある理由が改めて分かったので、これからは、税金に感謝して生活しようと思います。